

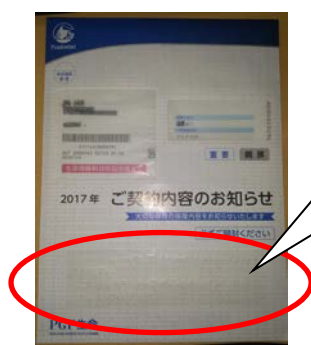
2018 年 1 月 11 日

PGF 生命
〔 プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル 〕
生命保険株式会社

目が不自由なお客さまのために 「ご契約内容のお知らせ」に点字表示のある封筒を導入

PGF 生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、代表取締役社長 兼 CEO 添田 毅司）は、障がいをお持ちのお客さまに配慮した取り組みのひとつとして、毎年 10 月に発送する「ご契約内容のお知らせ」の封筒に点字による案内を導入いたしました。

PGF 生命では、2016 年 4 月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」およびそれに関連して金融庁より公表された対応指針に鑑み、障がいをお持ちのお客さまへの配慮をより強化すべく対応を検討してまいりました。これまでも目が不自由なお客さまに対し、ご加入時に送付している保険証券や、年 1 回送付している「ご契約内容のお知らせ」において、点字でのご案内を同封しておりました。2017 年 10 月以降は、これまでの対応に加え、封筒に通知名および会社名を表示した点字シールを貼付することで、お客さまが「ご契約内容のお知らせ」（ご確認いただきたい重要な書類）であることをご認識いただけるよう改善を行っています。



2017 年 ご契約内容のお知らせをお届けいたします。
プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社
と点字表示をしています。
※点字によるご契約内容のお知らせも同封しています。

その他にも、対面でのお手続き時の意思疎通手段の強化として、筆談用の電子メモパッドや対話支援システムを導入するなど、障がいをお持ちのお客さまに配慮した取り組みを進めています。今後も、障がいの有無に関わらず、すべてのお客さまに最高のサービスを提供できるよう、努めてまいります。

